Reスキル講座　**第四次産業革命スキル習得講座　講座情報**

株式会社DIVE INTO CODE

Webエンジニアコース就職達成プログラム（パートタイム）

実施者	株式会社DIVE INTO CODE		
講座名称	Webエンジニアコース就職達成プログラム（パートタイム）		
認定番号	50308-1139	認定期間	2021/10　～　2024/9
実施方法	平日夜間、土日	入学定員	24 名
訓練期間	300 日間	訓練時間	779 時間
開講月	毎月		
受講経費	入学料 100,000円　受講料 547,800円　合計 647,800円		
教育訓練給付指定	無し	指定期間	

対象分野	クラウド、デザイン思考
講座の教育内容	社会課題をシステム要件に落とし込み、適切な技術で解決できるWebエンジニアの輩出する
目標とするレベル	■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、業務上の課題の発見と解決をリードするとともに、後進育成にも貢献できるレベル ■当該教育訓練が対象とする技術や手法等を活用して、新規ビジネスやサービス等の創出が可能であるほか、後進育成にも貢献できるレベル
具体的な到達目標	社会課題を発見し、システム要件（問題の定式化を含む）に落とし込み、適切な技術を活用して解決できるWebエンジニアを輩出すること。
習得できるスキル	(1) アルゴリズム基礎(リニアサーチ、選択ソート、バブルソート、クイックソート、再帰処理など)、(2)プログラミング言語(Ruby, JavaScript)、(3)マークアップ言語(HTML, CSS)、(4) バージョン管理(GitとGitHub)、(5) Webアプリケーション技術（Ruby on Rails、jQuery、DOM操作、Ajaxを使用した非同期通信、P2Pのメッセージ機能実装、ER図コールバック実装、バリデーションクラス作成、Active Job、Gem実装、GoogleAPIを使用したOAuth）、(6) オブジェクト指向（クラスとインスタンス、コンストラクタなど）、(7) DB基礎技術(RDB, SQLなど)、(8) クライアントサーバーシステム(リクエスト・レスポンスの流れ、IPアドレス、リクエスト・レスポンス、DBとRuby on Railsの連携など）、(9) Server技術(Webrick、ActiveRecord、Ruby on Railsフレームワークなど）、(10) クラウドコンピューティング（Herokuデプロイ、AWSの構築、S3サーバへの画像アップロードなど）、(11) ソリューション企画（問題解決思考、カタログ設計など）、(12) システム要件定義（ワイヤーフレーム）、(13) 運用設計（Docker,bugsnag,Re:dash,Mackerelなどのクラウドサービス利用）、(14) ソフトウェア要件定義（機能一覧、ER図、テーブル定義）、(15) システム構築（Heroku、AWS）、(16) RSpecによるテスト（Model spec、Feature spec、Request spec）、
講座の理解・習得のために推奨される実務経験	社会人経験1年
講座の理解・習得のために推奨される知識・技術	(1) HTML/CSS 基礎：progate HTML & CSS 初級編まで（日本語・無料） (2) JavaScript 基礎：progate JavaScript Ⅰまで（日本語・無料）、progate jQuery 初級編まで（日本語・無料） (3) Ruby/Ruby on Rails 基礎：progate Ruby on Rails5 Ⅰまで（日本語・無料）、progate Ruby on Rails5 Ⅱまで（日本語・無料）、プロを目指す人のためのRuby入門 言語仕様からテスト駆動開発・デバッグ技法まで （著： 伊藤 淳一）、たった1日で基本が身に付く! Ruby on Rails 超入門（著： 竹馬 力、監修： 山田 祥寛） (4)プログラミング基礎：paiza Cランク練習問題（日本語・無料）、「アルゴリズム」のキホン プログラミングの基礎となる「アルゴリズム」の手引き書（イチバンやさしい理工系）（著： 杉浦 賢）
技術・知識の到達度の把握・測定方法	カリキュラム内の各Term毎に設けられている演習内容の審査。 卒業発表成果物の審査。 演習と卒業発表成果物のすべてが合格して、修了認定とする。
修了認定の判断基準	(1) 各シリーズごとに設定されているシリーズ課題全てに合格すること (2) 卒業課題としてオリジナルのWebアプリケーションを開発し、合格すること (3) 全学習日の8割に出席すること
修了認定基準に満たない受講者への措置	受講期間の延長
社会人が受講しやすい工夫	・欠席時には、別日程で開催される授業へ振替可能
受講者に対するサポート体制	・eラーニングも可能な教材の常設 ・専用学習システム上での随時質疑応答が可能 ・高度な知識と経験を保有する実務アドバイザーの設置
教育訓練施設所在地	東京都渋谷区
ホームページ	https://diveintocode.jp/web_engineer_job